



【RT+CDDP+DOC shorthydration療法について】

(シスプラチン+ドセタキセル)



ID:

様

1

コース目



お薬の名前と治療のスケジュール (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前			作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目							
アロカリス注 パロノセトロン注 デキサート注		吐き気止め	30分																		この週はお休みです。						この週はお休みです。													
ドセタキセル注		抗がん剤	1時間																																					
硫酸Mg注 ラシックス注		副作用予防	30分																																					
シスプラチン注		抗がん剤	2時間										腎臓を保護するため、無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょう。																											
放射線治療		専用の治療室で行います			治療スケジュールに従い、基本的に月～金は放射線をあてます。土日はお休みです。																																			



治療による副作用

: 注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	1日目		
自覚症状	食欲不振・吐き気																															
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																														
	手足のしびれ																															
		手足のしびれ、感覚が鈍などの症状があります。																														
	下痢																															
		便の回数が多くなったり強い腹痛をともなったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																														
	口内炎																															
検査値	脱毛（頭髮・まつ毛・眉毛など）																															
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧に行いましょう。																														
	爪症状																															
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																														
	放射線皮膚炎																															
		爪の変色、爪の周囲が赤くなったり痛いなどの症状がありましたらお知らせ下さい。																														
	白血球減少																															
検査値	赤血球減少(貧血)																															
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを中心しましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																														
	血血小板減少																															
		貧血の症状（動作時の息切れ、動悸）がでたりします。転倒に注意しましょう。																														
	腎機能低下																															
検査値		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																														
	肝機能低下																															
		顔や手足のむくみ、尿が少ない・出ないなどの症状が出ることがあります。																														
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。																														

手や足のむくみ(治療回数が増えると生じることがあります。気になる症状がありましたらお知らせ下さい。)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

香川大学医学部附属病院薬剤部